

UniSBタイマ操作説明書

1. タイマ操作部表示

※CENeco型、CENDeco型のプログラムは共通です。

表示部

※イラストはすべて表示された状態です。

- ・左側カーソルは運転状態を示します。
「連続」・・・CENecoプログラムで連続運転であることを示します。
また、P2/P3プログラムの場合は、ブロウが運転中であることを示します。
- 「間欠」・・・CENecoプログラムで間欠運転(ブロウ運転中)であることを示します。
- 「停止」・・・ブロウが停止中であることを示します。
- ・右側カーソルは設定されているプログラムを示します。

CENeco間欠運転時:液晶数値は残時間(分)を表示
CENeco連続運転時:液晶数値は表示されません
P2/P3使用時:液晶数値は現在時刻(時)を表示

P2/P3設定: 連続
逆洗回数: 連続
逆洗(時): 間欠
逆洗(分): 停止

88

取扱説明
リセット
項目切替
設定変更

リセット時は CENeco 運転で復帰、P2/P3 使用時は再設定が必要

運転再開 (短押)
間欠/連続切替 (長押)
手動逆洗 (P2/P3 使用時)

リセットボタン

ボタンを押すと、設定内容がリセットされます。

※注意
リセット後のプログラムはCENeco(P1)になります。浄化王、浄化王X、浄化王NEXTで使用する場合は必ず再設定を行ってください。

設定変更ボタン

<CENecoプログラム時>

- ・短押しで50分Onの最初から開始されます。
- ・5秒間長押しで間欠/連続運転が切り替わります。

<P2/P3プログラム時>

ボタンを押すと、運転/停止が切り替わります。(15分経過すると自動運転に戻ります。)

<設定変更モード>

ボタンを押すと、設定中の項目の値が切り替わります。

項目切替ボタン

2秒間長押しで設定変更モードに切り替わります。設定変更モード時に押すと、設定項目が切り替わります。

2. タイマプログラム選定表

※CENeco型、CENDeco型のプログラムは共通です。

プログラム番号	運転内容 <標準設定>	タイマ設定、風量に対応するメーカー一覧(上段:浄化槽 下段:ブロウ) ^{※1}			
			UniSB60	UniSB80	UniSB100
CENeco ^{※2} (出荷状態)	50分On/20分Off ^{※3} 繰り返し運転	フジクリーン工業	CENeco-5	CENeco-7	CENeco-10
		フジクリーン工業	EcoMac60T	EcoMac80T	EcoMac100T
P2	逆洗5回/日 ^{※4} (1回目停止1:30-1:45)	ニッコー	浄化王-5	浄化王-7	浄化王-10
		テクノ高槻	FP-60N	FP-80N	HP-100N
		ニッコー		浄化王χ-5	浄化王χ-7
		テクノ高槻		FP-70N	FP-90N
P3	逆洗5回/日 ^{※5} (1回目停止1:30-1:45)	ニッコー		浄化王NEXT-5	浄化王NEXT-7
		テクノ高槻		NT-70	NT-100

※1 各浄化槽メーカーの維持管理要領書より引用。浄化槽メーカー、ブロウメーカーの法人名称は省略。

設置時期により、ブロウメーカーおよび機種名が異なる場合があります。

※2 タイマの設定変更モードでは「P1」と表示されます。

※3 連続運転への切替が可能です。

※4 逆洗回数は1~5回の間で変更可能です。また、1回目の停止開始時刻についても変更可能です。

※5 逆洗回数は1~10回の間で変更可能です。また、1回目の停止開始時刻についても変更可能です。

お願い

フジクリーンCENeco/CENDeco型以外の浄化槽に使用する場合は、必ずはじめにタイマプログラムの変更を行ってください。



注意

正しいタイマプログラムを選択しないと浄化槽の所定の処理性能が得られません。

3. タイマ操作方法

※設定変更モードではカーソルは外側(P2/P3設定)の内容を指します。

(1) 現在時刻の確認と設定

＜現在時刻(時)＞

項目切替ボタンを長押しすると、設定変更モードになり、現在時刻(時)のカーソル、数字(現在時刻「時」)が点滅します。なお、時刻は24時間制です。現在時刻がずれている場合は、設定変更ボタンを押し、変更してください。1回押す毎に1時間送ります。項目切替ボタンを押すと決定され、次の現在時刻(分)の設定に移ります。

＜現在時刻(分)＞

現在時刻(分)のカーソル、数字(現在時刻「分」)が点滅します。現在時刻(分)がずれている場合は、設定変更ボタンを押し、変更してください。1回押す毎に1分送ります。1秒以上押し続けると早送りします。項目切替ボタンを押すと決定され、次のプログラム番号の設定に移ります。

重要

(2) プログラムの確認と設定

プログラム番号のカーソルが点滅し、表示部には現在選択されているプログラム番号が点滅表示されます。出荷時およびリセット時のプログラム番号は「P1(CENeco用)」です。

設定変更ボタンを押すと、P1→P2→P3の順に送られますので、**浄化槽の種類が、浄化王、浄化王Xの場合は「P2」を、浄化王NEXTの場合は「P3」を選択してください。**項目切替ボタンを押すと決定され、次の逆洗回数の設定に移ります。

(3) 逆洗回数 の設定

(2)でプログラム「P2」または「P3」を選択した場合、逆洗回数のカーソル、数字(逆洗回数)が点滅します。初期設定では5回ですが、現場の状況に応じて回数を変更できます。変更する場合は設定変更ボタンを押して、回数を選択してください。項目切替ボタンを押すと決定され、次の逆洗時刻(時)の設定に移ります。なお、(2)でプログラム「P1」を選択した場合は、(3)以降の設定はなく、通常運転モードになります。

(4) 逆洗時刻 の設定

＜逆洗(時)＞

逆洗(時)のカーソル、数字(逆洗時刻(時))が点滅します。1回目の逆洗時刻(ブロウ停止時刻)を設定します。初期設定では1:30なので、1(時)と表示されますが、現場の状況に応じて変更できます。変更する場合は設定変更ボタンを押して、時刻を選択してください。項目切替ボタンを押すと決定され、次の逆洗時刻(分)の設定に移ります。

＜逆洗(分)＞

逆洗(分)のカーソル、数字(逆洗時刻(分))が点滅します。1回目の逆洗時刻(ブロウ停止時刻)(分)を設定します。初期設定では1:30なので、30(分)と表示されますが、現場の状況に応じて変更できます。変更する場合は設定変更ボタンを押して、時刻(分)を選択してください。項目切替ボタンを押すと決定され、設定変更モードは終了し、通常運転モードになります。

